

第35回やまぐち眼科フォーラムのご案内

謹 啓

先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、下記の要領にて第35回やまぐち眼科フォーラムをLIVE配信にて、WEB開催する運びとなりました。

万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹 白

【 日 時 】 2021年7月18日(日) 10:00~12:00

【 配信媒体 】 ZOOMウェビナー(WEB LIVE配信)

※参加申込、参加費のお支払いに関しましては、別紙「第35回やまぐち眼科フォーラムご参加申込をご検討の先生方へ」をご覧ください。

【 会 費 】 1,000円

※この事業は日本眼科医会専門医制度に認定されています。(認定事業番号：申請中)

認定範囲：山口県の眼科医師および山口県眼科医会に所属の医師

プログラム

《特別講演Ⅰ》 10:00~11:00

座長：山口県眼科医会 会長

大西眼科 院長 大西 徹 先生

『 眼感染症の過去 現在 未来 』

演者：松本眼科 加治 優一 先生

《特別講演Ⅱ》 11:00~12:00

座長：山口大学大学院医学系研究科 眼科学

教授 木村 和博 先生

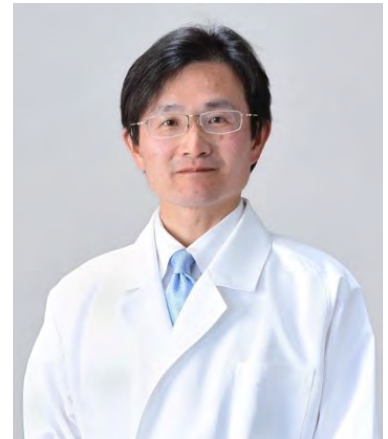
『 2021硝子体手術 』

演者：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 眼科・視覚科学教室

教授 北岡 隆 先生

松本眼科 加治 優一 先生

1994年 東京大学卒業 東大眼科学教室入局
1999年 東京大学大学院修了
2000年 新潟大学歯学部口腔解剖学教室研究員
2001年 ハーバード大学研究員
2002年 筑波大学講師
2010年 筑波大学准教授
2019年 松本眼科



『眼感染症の過去 現在 未来』

眼感染症はトラコーマや天然痘のように、かつては失明の大きな原因となっていた。それらの疾患の原因や予防策があきらかになるにつれて、現在ではトラコーマの患者を診ることはなくなり、天然痘は地上から姿を消した。しかしながら、眼感染症の患者は現在でも決してなくなることはない。それよりも、眼感染症の機序が明らかになるにつれて、以前よりも理解に苦しむ場合も増えている。

アクネ菌やヘルペスウイルスをみるとわかるように、細菌やウイルスは私たちと共存しているかと思えば、病気の原因となりうる。そのために、炎症部位にある病原体が見つかったときに、それがおとなしく共存しているのか、病気の原因となっているのか判断に苦慮することとなる。

本講演では、眼瞼・角結膜から網膜硝子体まで、眼感染症診療の展望を示し、常に最良の医療を提供するために当院で行われている試み（塗抹検鏡やリアルタイムPCR）を述べる。

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 眼科・視覚科学教室 教授 北岡 隆 先生

1983年 京都大学医学部卒業
1984年 静岡県立総合病院
1990年 京都大学大学院修了
1991年 京都大学眼科助手
1991年 カリフォルニア大学デイビス校留学
1993年 長崎大学医学部講師
1998年 長崎大学医学部助教授
2003年 長崎大学医学部教授



『2021硝子体手術』

現在の硝子体手術は1971年にMachemerらが開発したVISCに端を発し、その後20ゲージのスリーポートシステムになり、2002年に25ゲージシステムができてからは小切開化が進んできた。このように硝子体手術の進歩は機器の進歩と切り離すことはできない。

本講演では硝子体手術の機器の進歩の歴史を踏まえ、その基本となる機器の原理、小切開化の流れ、観察系の開発、手術手技の進歩について述べる。一例を挙げると吸引システムとしてベンチュリーとペリスタルティックポンプの利点・欠点、顕微鏡の原理と最近の広角観察系の進歩、網膜内境界膜を始めとする基底膜を利用する手技などについてまとめたい。

第35回やまぐち眼科フォーラム ご参加申し込みをご検討の先生方へ

■参加申込について

下記サイトよりアクセス後、手順に沿ってお申込みください。

【参加申込ページ】

<https://letterpress.co.jp/url/SaWrVC>



■参加費・定員

参加費 1,000円

定員 制限なし

※各種クレジットカード決済、コンビニ決済・ペイジー決済をお使いいただけます。

■申込期間

延長しました。

2021年6月7日(月)～2021年7月8日(木)

■参加方法

お申込の際にご登録いただいたメールアドレスに視聴用URLをお送りいたします。送付は2021年7月9日(金)頃を予定しております。

※お申し込み後のキャンセルは致しかねます。

※受付完了、決済完了のメール、Zoomウェビナーのご案内メールが受信できるようあらかじめ『@eventpay.jp』もしくは『@zoom.us』の受信許可設定をお願いいたします。またdocomo、au、softbankなどのキャリアメールアドレスでのご登録は、受信設定等によりメールが届かない可能性がございますので、なるべくお控えいただきますようお願いいたします。

※事務局一同、ライブ配信の円滑な進行のために準備に努めてまいります。当日は不測の事態が生じることもございます。ご寛容いただきますようお願い申し上げます。

ライブ配信の視聴用URLのご案内につきましては、レタープレス㈱よりご案内をさせていただきます。ご不明点等がございましたら、下記担当窓口、または弊社担当者までご連絡の程よろしくお願いたします。

第35回やまぐち眼科フォーラム 運営事務局
(レタープレス株式会社 広島本社内)

E-mail: kagikawa@letterpress.co.jp

TEL: 080-9952-3894 (受付時間: 平日9:30~17:00)